



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

# 玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2016年9月②号

## 子ども若者はぐくみ局(案)...

### 果たして、良くなるのか？

京都市は、市長公約であった子どものことを取りまとめた『局』を創る提案をしています。

問題は、局の再編と共に、保健センターのしくみを大きく変えようとしていることです。福祉事務所と一緒にして、『保健福祉センター』と名前も変え、感染症や食中毒、まち猫等の生活衛生部門を京都市として1ヶ所に集約して、保健センターには数人の窓口のみを残すとしています。市民の身近な窓口をなくしてしまい、市民への暮らしに影響を及ぼしかねません。何のための再編なのか大いに問われます。しっかりと、議会で追及していきたいと思えます。

玉本なるみ市議

**国会に行ってきました。**倉林明子参議院議員を通じて、文化庁と厚労省の方に来ていただき、二条城の駐車場の整備計画についてと障害者の社会福祉計画についてと、精神障害者の方のJRの割引対象について、レクチャーいただきました。政府もJRに要望しているようですが、JRから良い答えがないそうです。身体や知的障害の割引を適応したのは国鉄だったとのこと



右端から倉林参議院議員、玉本なるみ市議



**戦争法強行可決から1年** 9月19日市役所前に900人の市民が集まり、集会の後、河原町四条まで、デモ行進で歩きました。「戦争したがる総理はいらない」「戦争法は絶対廃止」、日本共産党からはこくた恵二衆議院議員も参加し、挨拶しました。安倍首相は、南スーダンに派遣する自衛隊員を「駆け付け警護」という任務で、戦闘地域に行かせることを検討し、訓練も行っています。まさに「殺し殺される」ことに日本の自衛隊員を行かせるわけにはいきません。皆さん、戦争法の発動を許さない運動を広げましょう！

## つばやき：「ネイミングライツ」って

ご存知ですか？京都市の施設などに企業の名前をつける「命名権」のことで、その企業から資金を受けるしくみです。すでに、京都会館を「ロームシアター」としています。今、歴史ある京都美術館もネイミングライツを募集すると提案され、多くの市民から、反対の声が上がっています。

他にも、市バスの広告に驚いたことはありませんか？「ラッピングバス」と言っていて、市バスが企業の広告で塗り飾られて、一瞬何のバスかわからないことがあります。

古都京都の誇りが音をたてて、崩れていくように感じます。

市民の大切な財産である土地も、売ってお金にしようとする今の市長の方針は残念であり、腹立たしい毎日です。

## 敬老の日に

## アンテナ



毎年、75歳以上の同志の方に、敬老のお祝いとして、お饅頭をお届けしています。写真はケアハウスにお住いのMさんと、部屋の前での記念撮影です。Mさんはわざと部屋のドアを開けて、廊下を通過する方の目にとまるように、志位さんのポスターやスローガンのステッカーをさりげなく貼って紹介されています。ご苦労されてきた高齢者の皆さんのこれからの暮らしが少しでも安心で平和であるために頑張ろうと決意をする日となる敬老の日です。



